

大口で見る 名所めぐりツアー

令和4年8月30日(火)

健康文化センターほほえみホール

コロナに負けない!新しいカタチ 大口で見る名所めぐりツアー

(令和4年8月30日 健康文化センターほほえみホール)

変化する社会状況に柔軟に対応できるよう、
従来実施している事業のカタチを変えて事業継続を図っています。
各事業の詳細はP13・P14にてご紹介していますので、ご覧ください。

新しい
カタチ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

大口社協は持続可能な
開発目標(SDGs)を支援しています

CONTENTS

- ② ★ 赤い羽根共同募金
- ③ ★ ふれあいサロン連載コーナー
- ④ ★ 令和3年度社協事業報告／決算報告
- ⑩ ★ ぎゅっと 子育て中のママにインタビュー
- ⑪ ★ 介護豆知識 高齢者の点眼について
- ⑫ ★ ボランティア情報局
ボランティアにインタビュー!
ボランティア夏休み出前講座 代替事業
- ⑭ ★ 子育てサロンまむ*まむ セタイイベント
★ 町内福祉施設見学ツアーを開催
★ 大口中学校JVC 夏休み福祉体験
★ 大口で見る名所めぐりツアー
- ⑮ ★ 家具転倒防止講座 受講者募集
★ 善意だより ★ 心配ごと相談所 開設日程
- ⑯ ★ 第74回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール
優秀作品のご紹介

社会福祉法人
事務局

大口町社会福祉協議会

月～金(土日祝・年末年始休) 8:30～17:15
電話 (0587) 94-0060 FAX (0587) 94-0059
〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター(ほほえみプラザ) 2階

ホームページ
Eメール

<http://www.oguchi-shakyo.or.jp>
chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp





じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



Art by nio ©CFM



毎年、共同募動に多くの町民の皆様のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金は10月1日より全国一斉にスタートし、大口町共同募金委員会が窓口となり、下記の方法等での募金活動を予定しています。

新型コロナウイルスの感染拡大が依然続く中でのお願いになり、大変恐縮ではございますが、今年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

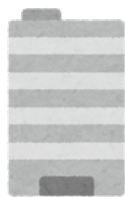
大口町共同募金委員会 会長 村田貞俊

募金のしくみをご紹介します



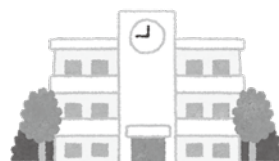
区長さんを通じて
各家庭にお願いする

戸別募金



町内企業、法人様
に寄付をお願いする

職域募金・法人募金



町内小中学校での

学校募金



赤い羽根協力店
(スーパー) 等での

街頭募金



大口町共同募金委員会



全額送金

愛知県共同募金会

配分



約12%は **愛知県内の
広域的な福祉活動に**

配分



約88%は **大口町の福祉の
まちづくりに**

令和4年度 共同募金目標額

3,650,000円

令和3年度実績額 3,337,576円



大口町での活用実績は、P5～P9
『令和3年度社協事業報告』内の
赤い羽根マークがついた事業をご
覧ください。

ふれあいサロン連載コーナー 第9回

河北区 陽だまり

日時 第2水曜日
9時30分～11時30分
場所 河北学習等供用施設
二ツ屋集会場
仲沖集会場
参加費 100円
(飲み物・お菓子付)



「レクリエーションボランティア
ここね」さんによる
レクリエーション

平成27年7月にオープンした河北区ふれあいサロン「陽だまり」は、令和4年7月で7周年を迎えました。

サロン設立のきっかけは、他の地域ですでに始まっているサロンを、「ぜひ、河北区でもサロンを」という区長の熱い想いからでした。そして、その想いに自治役員が奮起、有志を募り、情報収集や丁寧な話し合いを重ね、サロンがスタートしました。

当時の区長の山口元生さんは、「初回は来場を心配したが、多くの方に参加いただき好評でした。皆さんの話し声や笑い声が会場内に響き渡り、立ち上げてよかったとスタッフ一同安堵しました。次いつやるの?という参加者の声に、スタッフは張り合いを持って活動できました。」と振り返ります。

地域(上郷・仲沖・二ツ屋・愛松)があり、河北学供・仲沖集会場・二ツ屋集会場の三ヶ所でサロンを開催しています。

コロナ禍で、令和2年度は、サロンの開催を控えていましたが、令和3年12月に再開。

茶話会ができなくても、ビンゴ大会やゲストによる踊り、レクリエーションなどの参加者が楽しめる催しを企画し、久しぶりに集まった地域の皆さんは、楽しい時間を過ごしました。

代表の中野隆行さんは、「私は、会場を河北・仲沖・二ツ屋と順番に回し、地域のより密接な交流の場となるように心掛けました。また、スタッフの大事さをとても感じ、サロン陽だまりを盛り上げるためには、大事な存在だと今でも思っています。コロナがなかなか終息しませんが、感染対策をしっかりとこない皆さんの参加をお待ちしております。」と話しています。



令和4年度開催予定カレンダー

年	月	河北学供	仲沖集会場
令和4年	11/9		●
令和5年	1/11	●	
	3/8	●	

(※新型コロナの状況により変更する場合があります。)



河北区サロン陽だまりのスタッフのみなさん

令和3年度 社協事業報告

去る令和4年5月31日(火)の理事会、6月15日(水)の評議員会により、令和3年度の事業報告と決算報告が承認されました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、やむをえず中止せざるをえない事業がありましたが、生活に欠かせない事業の継続と、代替事業の企画と実施により、地域福祉の推進に努めました。

法人運営の基盤強化

理事会・評議員会の開催

- 理事会
第1回 令和3年5月21日
第2回 6月7日
第3回 10月20日
第4回 令和4年3月16日
- 評議員会
第1回 令和3年6月7日
書面開催
第2回 令和4年3月25日



行政関係の会議等の出席

- 大口町高齢者サービス調整会議、障がい者福祉調整会議、防災会議、子ども・子育て会議、国民保護協議会、愛知県社会福祉協議会地域委員会、成年後見制度利用促進計画策定委員会等

機関紙発行事業

- 「おおぐち社協だより」を計4回発行
- ホームページで運営に関する情報を公表、事業をPR

福祉サービス苦情解決制度

- 第三者委員報告件数 1件

社協会員募集

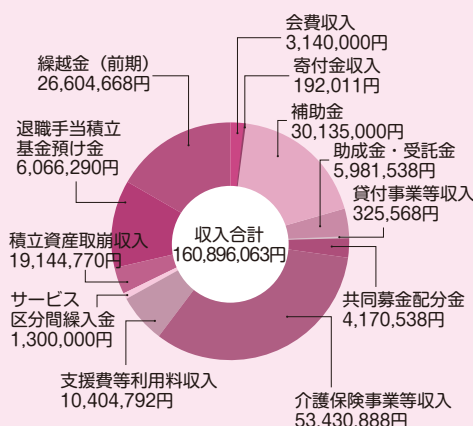
- 一般・賛助会員 4,698件
- 法人会員 107件
- 会費合計金額 3,140,000円

顕彰表彰事業

- 大口町表彰式を開催
社協会長表彰 3名
(うち家庭介護5年以上2名)
社協会長感謝 2団体、3名
- 愛知県社会福祉大会
県共同募金会会長表彰 2団体
県社協会長感謝 1名



みなさまを
応援する地域福祉



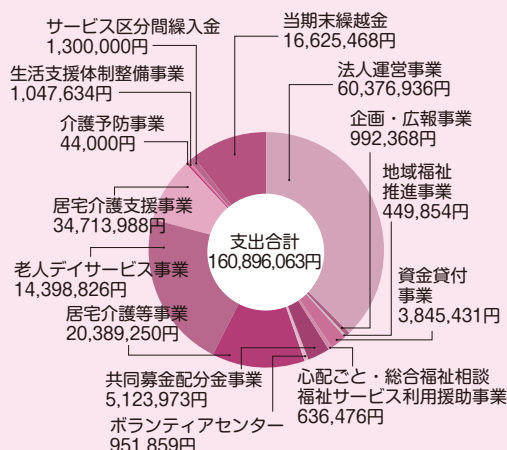
令和3年度 社協決算報告

収入の部

項目	金額(単位:円)
会費収入	3,140,000
寄付金収入	192,011
補助金	30,135,000
助成金・受託金	5,981,538
貸付事業等収入	325,568
共同募金配分金	4,170,538
介護保険事業等収入	53,430,888
支援費等利用料収入	10,404,792
サービス区分間繰入金	1,300,000
退職手当積立基金預け金	6,066,290
積立資産取崩収入	19,144,770
繰越金(前期)	26,604,668
収入合計	160,896,063

支出の部

項目	金額(単位:円)
法人運営事業	60,376,936
企画・広報事業	992,368
地域福祉推進事業	449,854
資金貸付事業	3,845,431
心配ごと・総合福祉相談福祉サービス利用援助事業	636,476
共同募金配分金事業	5,123,973
ボランティアセンター	951,859
居宅介護等事業	20,389,250
老人デイサービス事業	34,713,988
居宅介護支援事業	14,398,826
介護予防事業	44,000
生活支援体制整備事業	1,047,634
サービス区分間繰入金	1,300,000
当期末繰越金	16,625,468
支出合計	160,896,063



※令和3年度の事業報告、財産目録、資金収支計算書、貸借対照表は、本会公式ホームページで公開しております。
窓口で閲覧希望の方は、本会までお申出下さい。

「支え合いの地域づくり」の推進

ボランティアセンター事業

●ボランティア養成講座、研修の実施

①点訳ボランティア養成講座（全3回）

参加者1名

②手話ボランティア養成講座（全10回）

参加者6名程度 ※開催日により変動



③夏休みボランティア出前講座

・高齢者疑似体験うさぎとかめ

令和3年7月15日 西児童センター



・手話サークルコスモス

令和3年8月4日 西児童センター



・レクリエーションボランティアここね

令和3年8月4日 南児童センター



・傾聴ボランティアだんぼ

令和3年8月5日 南児童センター



・災害救援ボランティア

令和3年8月20日 北児童センター



●ボランティア連絡協議会の活動支援（計3回）

●ボランティアセンター運営委員会を開催

令和3年8月2日

●ボランティアセンター運営委員会

ボランティア連絡協議会合同研修を開催

令和4年3月28日



●西尾張ブロックボランティアフェスティバルを開催 （稲沢市） 令和3年12月18日

●ボランティア保険加入及び事故時等の事務

ボランティア活動保険加入者数

団体 39団体、個人 6名

総加入者数 440名（事故件数 1件）

●ボランティア派遣を調整 相談 6件

「支え合いの地域づくり」の推進

高齢者福祉

- 85歳以上の単身高齢者・高齢者世帯に対し、民生委員と大口町水彩画クラブの協力により、おせち料理配布事業を実施
令和3年12月30日(配布数73世帯)



- 満88歳の米寿の方に、敬老のお祝い品と絵手紙、メッセージカードを贈呈
(配布数 76名)



- 99歳以上の方に敬老お祝い品を贈呈
(配布数 12名)
- 介護者向け情報『介護豆知識』を社協だよりに掲載
- 認知症の人やその家族の支援、認知症予防の場として、認知症カフェ「オレンジカフェ・大口」の運営支援(1回)、中止時のメッセージカード郵送(4回)



- 孤立しやすい高齢者等を含め、地域住民の交流の場を広げる地域ふれあい会食会(テイクアウト方式)の開催を支援
(実施サロン 1か所 件数 2件)

児童福祉

- 町内小中学校と協働で、福祉教室(福祉実践教室・総合学習)を実施し、福祉教育を推進
(参加児童・生徒数 延1,063名)



- 子育て支援サークルの活動支援
- おもちゃ病院「おおぐち」支援



- 民生委員児童委員のドアノッキング事業に実施協力し、赤ちゃん訪問時にお祝い品をプレゼント
(5ヶ月訪問 191名、1歳訪問 217名)



- 青少年等ボランティア福祉体験学習事業、町内福祉施設見学ツアー(中止)

障がい児者福祉

- 大口市障がい者スポーツ大会の代替事業として、大口市心身障害児（者）親の会・大口市身体障害者福祉協会会員を対象とした『おたのしみ抽選会』を実施
令和3年12月1日～12月28日
(参加者数 67名)



- 大口おもちゃ図書館さくらの活動支援
- 「フリースペースれんげそう」の運営支援
- 障がい者スポーツ用具の貸出 20件
障がい者スポーツ指導員の派遣 2件



- ・身体障がい者日帰り旅行 代替事業
「名所めぐりツアー」中止

母子父子福祉

- 親子ふれあいの一助となるおおぐちプレミアム商品券(6,500円分)を配布するおもいやり商品券事業を実施(配布世帯 187件)
- 母子寡婦福祉会の活動支援
- 小学校、中学校、高等学校等入学のひとり親家庭を対象にお祝い金を贈呈
(贈呈数 15名)

ふれあいサロン

- サロン備品について、初回購入及び故障・破損等による買替の助成
- サロン開催実績回数に応じた助成
- サロン活動に必要な備品の貸出
- サロンのPRや広報等ちらしを作成
- テーマ型サロンの運営支援

サロン名	開催回数・参加延人数
外坪区ほっこり	開催中止
大屋敷新田地区 いっぷく茶屋	開催中止
上小口萩島地区茶々会	開催中止
さつきヶ丘区 サロンさつき	13回・220名
さつきヶ丘区 元気会	19回・341名
大屋敷区にこにこ	5回・45名
河北区陽だまり	2回・93名
替地ふれあいサロン	6回・42名
豊田区どんぐりころころ	38回・283名
上小口区散歩道	開催中止
フリースペースれんげそう	7回・66名
忘れな草の会	38回・215名
傾聴サロン笑桜会	開催中止
子育てサロンまむ*まむ	開催中止
オレンジカフェ・大口	1回・15名
青空あかりサロン	2回・27名
さろんボッチャ	20回・289名
合計	151回・1,636名

サロンを中止、準備や会議等のみの開催 26回



- ・「ふれあいサロン連絡会」、地域サロン立ち上げを考える機会を提供する
出前形式サロンの計画 中止

「支え合いの地域づくり」の推進

食料支援

- フードバンク事業として、民間団体との連携や、地域住民や企業等からの寄贈により、生活困窮者の食料支援や子ども食堂への支援等を実施
(支援件数 44件・提供個数 980個)
- フードドライブの窓口を常設し、町内の家庭等で余っている食料品を募集
(受入件数 45件・個数 7,783個)



- コロナ特例貸付利用者に対して現況調査を行い、希望者に食料支援を実施(24件)
- コロナ特例貸付利用者に対し、生活の一助としておおぐちプレミアム商品券を配布(72件)

行政区への赤い羽根共同募金配分

- 前年度の共同募金実績額に応じ、行政区の地域福祉活動に対して募金を配分

福祉関係団体への助成・活動支援

- 大口町身体障害者福祉協会、心身障害児(者)親の会、更生保護女性会、母子寡婦福祉会、保護司会、遺族会、尾北地区聴覚障害者福祉協会、大口しらゆり会への助成

貸付事業

- 福祉車両、車いす、障がい者スポーツ用具等の貸出サービス
(総貸出件数 158件)



生活支援体制整備事業

- 第2層協議体(北地域)生活支援コーディネーターの受託(活動件数99件)
- ふれあいサロン活動の拡大を推進
- 住民参加型生活支援「おたすけ隊サービス」
利用会員 47名 協力会員 23名
年間活動件数 延43件



- 電動カート試乗体験事業(3件)
- 新型コロナウイルス感染症・濃厚接触者として、保健所から待機を求められた方や、その世帯で親族等によるサポートを受けられない方に対し、生活支援サービスを提供
買い物代行・薬の受取等(支援件数 6件)



その他(新型コロナウイルス感染者支援関連)



- 新型コロナウイルス感染症者やその世帯の濃厚接触者に対し、大口町と共同で食料品や日用品が入った「自宅療養応援セット」を配達
(支援件数 77件)
うち大口町管理のパルスオキシメーターのみ 4件

「伴走型の個別支援」の充実

総合福祉相談事業

- 地域住民の多様な生活課題に関して、幅広く相談に対応
- 必要に応じ相談者と契約し、専門職が支援計画をもとに個別支援を実施
 - ①福祉サービス利用援助
 - ②日常的な金銭管理サービス
 - ③日常生活に必要な事務手続き援助
 - ④書類や通帳などの預かりサービス
 - ⑤その他、世帯のニーズに応じた支援

対象者	契約者数	延支援件数
認知症高齢者等	2名	235件
知的障がい者 精神障がい者	10名	817件
合 計	12名	1,052件

福祉サービス利用援助事業

日常生活自立支援事業／
愛知県社会福祉協議会委託事業

- 訪問調査、契約締結審査会への審査依頼
- 利用者と契約し、生活支援員と専門職が支援計画をもとに上記①～④の個別支援を実施

対象者	契約者数	延支援件数
認知症高齢者等	1名	270件
知的障がい者	6名	1,207件
精神障がい者	1名	352件
合 計	8名	1,829件

安心・安全な介護サービスの提供

- 大口社協居宅介護支援事業所（ケアマネ）
介護保険 利用者実人数 139名
- 大口社協訪問介護事業所（ヘルパー）
介護保険 利用者実人数 23名
障害者総合支援 利用者実人数 25名
- 大口社協デイサービスセンター
介護保険通所介護 25名
介護予防通所型サービス 9名
介護予防通所型ミニデイ 18名
(令和4年3月末現在の利用者実人数)



貸付相談

- 生活福祉資金貸付制度の相談業務（相談件数92件）
※新型コロナ特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を含む
- 民生委員と連携し、生活福祉資金の借受人世帯に対する償還指導
- 県くらし資金貸付（貸付状況 7件）
- 町くらし資金貸付（貸付状況 30件）

心配ごと相談所

- 県女性相談員による女性相談
- 県母子・父子自立支援員による自立支援相談
- 弁護士による弁護士相談を実施
(相談者数 延22名、相談内容 33件)

平常時における災害の備え

大口町防災啓発事業

- 災害ボランティアセンター設置運営訓練
事前訓練を実施
令和4年1月6日（参加人数 8名）



- 災害ボランティアコーディネーター養成講座をZoomを使用したオンライン形式で開催
令和4年1月15日（参加人数 31名）
- 尾北看護専門学校の防災訓練における地域ボランティア講習の実施
- 防災パネル展「東日本大震災から11年 忘れない3.11 パネル展」を実施
- 防災備品整備 非常用発電機1台、非常用発電機用ソーラーパネル1台

災害時相互応援協定継続事業

- 岩手県遠野市社協との相互応援協定締結を活かした継続事業として、Zoomを使用した交流会及び情報交換会を実施
令和4年3月25日（参加人数 17名）



大口子育て情報

ぎゅっと

【編集】大口町NPO 登録団体
「まみーぽけっと」

【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket2003/>

大口町で子育てをされている方々に、少しでも応援メッセージを送れたらいいなという思いで「ぎゅっと」をお届けして、早いもので17年になりました。
ここ数年はコロナ禍でますます子育ては大変になっています。
「ぎゅっと」が何かの参考になればと思います。

子育て中の先輩ママに 大変だったことを聞いてみました



妊 娠 初 期

○ つわりのつらさは人それぞれ。

- ・何をして欲しいかきちんと聞いて欲しい。
- ・洗濯物、ご飯、魚介類、家具など様々な匂いで気持ちが悪くなった。
- ・買い物が大変だった。
- ・食べられる物、好みが変わった。



○ 上の子を外に連れて行くのが大変になった。

妊 娠 後 期

○ お腹が大きくなり、かがむ姿勢になることが大変。

- ・風呂掃除、トイレ掃除、布団の上げ下ろしが辛かった。
- ・足の爪も自分で切りにくくなった。



乳 児 期

- ・上の子の世話、習い事の送迎。
- ・夜泣きが始まって不安だった。(家族みんなで対応しましょう)
- ・動き始めると赤ちゃんは何でも口に入れようとして大変だった。



子育てに関する相談先

福祉こども課 (94-1222)
保健センター (94-0051)



眼科は高齢の方が多く受診される診療科です。治療は目薬をさす『点眼』が圧倒的に多いですが、目薬を使っている人で、正しく点眼できている人は半分以下ともいわれています。特に、高齢の方は様々な要因によって難しさを感じる場面が多いです。あなたの大切な目を守るために、今回は目薬をうまくさすためのおすすめの方法や注意点についてご紹介します。



どうして?

目薬がうまくさせない要因



① 老眼

目薬の容器がぼやけて見え、ほとんどが勘頼りになっている

② 上を向く姿勢が難しい

背中が曲がっていると、上を向く際に首をのけぞる姿勢をとるのが難しい

③ 握力の低下

指に力が入らず、固い目薬の容器が押しづらい

おすすめの方法

① 寝転んで点眼



自然に眼球が天井を向きます。まぶたが下がり気味の人も、重力の関係で大きく目が開きます。

② 市販の自助具を使う

軽く握るだけで簡単に液が出てくる自助具が販売されています。

③ 他の人に点眼してもらう

身近に頼れる家族や知人がいる場合はお願いするのも一つの手です。無理に上を向かず、椅子に座って可能な限り顔を上げるだけでも効果的です。

注意点

- ・点眼前に手をせっけんやハンドソープで洗いましょう。
- ・容器をまぶたやまつ毛につけないようにしましょう。容器の先端から中に細菌が入る可能性があります。
- ・点眼回数と用量を守りましょう。
- ・せっかくさした目薬が目の外に出ないように、点眼直後は極力まばたきをしないようにしましょう。

ボランティア情報局



大口社協ボランティアセンターに登録して3年以内の団体にインタビュー！
コロナ禍でも、工夫をしながら元気に活動しています★

健康づくりボランティア楽舞遊



練習の様子

基本情報

結 成:令和元年12月
会員数:16名
男女比:女性のみ
年 代:40代～80代
練 習:週4回



Q:結成のきっかけは何ですか？

A:大口町太極拳を立ち上げて35周年。
地域の皆様にご支援ご協力いただき、この感謝の気持ちを
皆様の健康づくりにお役立てしたいと思い、結成しました。

Q:具体的にどんな活動をしていますか？

A:各施設や行事等で太極拳や健康体操を体験してもらったり、
扇や剣を使った舞を披露したりしています。

Q:活動実績をお聞かせください。

A:春節祭、憩いの四季祭、学共など町内施設での演舞

Q:活動する上でのモットーをお聞かせください。

A:誰もが簡単に太極拳を始められるようにし、
日々の暮らしの健康に役立ててもらえるよう活動しています。

Q:最後にアピールをどうぞ！

A:気功を取り入れた太極拳は、免疫力を高めます。
多くの皆様に太極拳を体験してもらいたいです！

コパン



コパンの皆さん

基本情報

結 成:令和元年1月
会員数:9名
男女比:女性のみ
年 代:50代
練習日:毎月2回 火曜日
19:30～21:00

Q:結成のきっかけは何ですか？

A:ボランティア活動や慰問活動をしたいということで
メンバーを募り、コパンを結成しました。

Q:具体的にどんな活動をしていますか？

A:トーンチャイムの練習をしています。

Q:活動実績をお聞かせください。

A:まだまだこれからです！以前、扶桑町の福祉施設で
演奏を披露しました。

Q:活動する上でのモットーをお聞かせください。

A:もっと上手に演奏できるよう頑張っています。

Q:最後にアピールをどうぞ！

A:みんなで音をつないで演奏します。
とにかくチームワークを大切にしています！



大口マジッククラブ



練習の様子

基本情報

結 成:平成29年4月
 会員数:5名
 男女比:男性3名、女性2名
 年 代:40代~70代
 練習日:第2・第4日曜日 午前中

Q:結成のきっかけは何ですか?

A:(代表の内田さんが) 個人的に活動していましたが、地域で活躍するボランティアを育成するために始めました。

Q:具体的にどんな活動をしていますか?

A:マジックの練習はもちろん、講師でもある自分のマジックを実際に見てもらい、勉強会のようなことをしています。

Q:活動実績をお聞かせください。

A:岩倉市や江南市の保育園、扶桑町子ども会などでマジックを披露しています。

Q:活動する上でのモットーをお聞かせください。

A:仲良くマジックをすることですかね。

Q:最後にアピールをどうぞ!

A:マジックは頭の体操にいいですし、認知症予防にも効果的です! 性別や年代を問わず、メンバー募集中! 皆さんーから始めている方ばかりですので、温かい目で見てもらえると嬉しいです。



夏休みボランティア出前講座 代替事業

新しい
カタチ

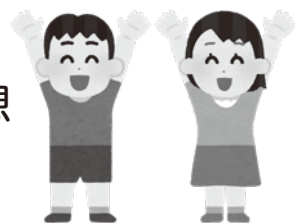
町内児童センターでボランティア団体を紹介

8月に予定していた夏休みボランティア出前講座は、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

今回は代替事業として、社協職員が南児童センターと西児童センターで大口社協ボランティアセンターに所属する団体の紹介を行い、様々な分野で活躍するボランティアについて子どもたちに知ってもらう機会となりました。



ご参加いただいた
お子さんからの感想



アンケートより

きょうはたのしかった。
マジッククラブさんの
かつどうが気になったよ!
(南児童センターのお子さん)

食いくボランティアさんは、
ほいくえんるときにいっしょに
やさいをそだてたよ。
なつかしかった。
(西児童センターのお子さん)

7/5

子育てサロンまむ*まむ 七夕イベントを開催



コロナ禍でお休みしていた『まむ*まむ』が、3年ぶりに七夕イベントを開催。

お母さんたちがお子さんのすこやかな成長を願い、短冊に想いを込めて、七夕かざりを作りました。

※9月1日現在、感染者急増に伴い再びお休みしています。再開については社協ホームページでお知らせします。

8/4

町内福祉施設 見学ツアーを開催

新しい
カタチ



高齢になっても、病気や障がいを持っても、安心して暮らせるようにサポートする機関や施設が大口町にも数多くあります。

身近なまちのふくしに触れていただくための施設見学ツアーは、今回コロナ禍での初の開催となりました。

車に乗って町内をぐるっとめぐり、2施設は実際に施設内を見学し、他の12施設は車窓から外観を見学しました。

8/25

大口中JVCの生徒たちが施設で 夏休み福祉体験



大口中学校JVC（ボランティア委員会）が「夏休み福祉体験」に参加し、町内の福祉施設でボランティア活動を体験しました。

これはJVCの活動を社協が推進する青少年向けの福祉体験学習事業にあわせて実施しています。

今年はコロナの影響で受け入れ施設に限りがありましたが、延44人の生徒が町内児童センターや高齢者施設で体験学習を行いました。

8/30

身体障がい者日帰り旅行 代替事業 大口で見る名所めぐりツアー

新しい
カタチ



コロナ禍や障がいによる身体の不調などでなかなか遠出できない…そんな身体障がいをお持ちの方に対し、少しでも旅行気分を味わっていただくために、今回のツアーを開催。

当日は各所で活躍されているバスガイドをお呼びし、日本全国の有名な観光名所を集めた映像を見ながら、各地をめぐりました。

お土産としてお渡ししたご当地お菓子も、参加者の皆さんに喜んでいただきました。

大口町防災啓発事業

家具転倒防止講座 受講者募集

地震でケガをした原因の第1位は、自宅での家具転倒や落下物によるものです。

家具固定には難しいイメージを抱きやすいですが、誰でもできる、わかりやすい方法をお伝えします！

いつきてもおかしくない南海トラフ地震等の大規模地震の発生に備え、まずはできることから始めてみませんか？



■ 日 時 **令和4年11月12日(土)**
13:30～15:30(予定)

- 場 所 健康文化センター 1階 多目的室
- 対象者 町内在勤・在住の方
- 参加費 500円
- 定 員 10名
- 講 師 愛知県家具固定推進員(小牧防災リーダー会)
- 申込み 社会福祉協議会窓口または電話、FAXで受付

電話 **94-0060** FAX **94-0059**

講座カリキュラム予定

内容	カリキュラム
座学	「家具転倒防止方法の紹介」 「ガラス飛散防止方法の説明」
実習	1) 下地探し 2) 下穴(錘、ドリル) 3) L字金具の木ねじ固定 (インパクトドライバーの使い方)

※内容が一部変更になる可能性があります。

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付・寄贈が寄せられました。
厚くお礼申し上げますとともにご報告します。
順不同(5月21日～9月5日 取扱い分)

由榮 紀之 様	10,000円
匿名	紙おむつ
匿名	固形せっけん一式
匿名	介護用品一式
株式会社コモ 様	各種パン6,250個
株式会社シルビア 様	ドーナツ1,020個
匿名(大口町・江南市の住民の方)	フードドライブ食料品
	14件 96個

ご寄贈いただいた食料品は、自宅療養を余儀なくされている方への支援等に活用させていただきます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



令和4年10月～12月分

心配ごと相談所開設日程

内容 月	●母子自立支援相談 ●女性相談 10:00～15:30	女性相談 10:00～15:30
10月	5日(水)	19日(水)
11月	2日(水)	16日(水)
12月	7日(水)	21日(水)

内容 月	高齢者・障がい者の 弁護士相談 13:30～16:30
10月	26日(水)
11月	30日(水)※
12月	21日(水)※

※第4水曜日が祝日のため、日程が変更されています。

弁護士相談は事前予約制、その他の相談は予約優先

予約・問合せ先 社会福祉協議会

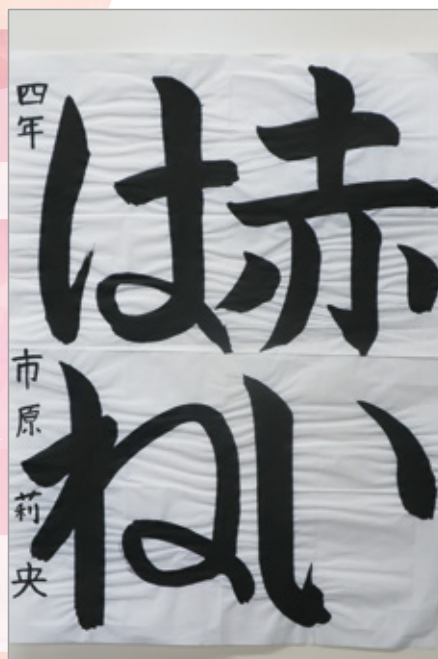
電話 **94-0060** FAX **94-0059**

第74回

愛知県共同募金会主催
赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

優秀作品のご紹介

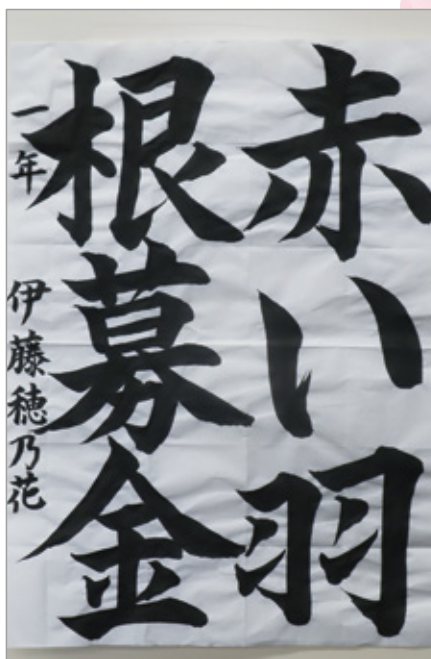
書道の部



大口北小4年 市原 莉央



大口北小6年 松尾 灯

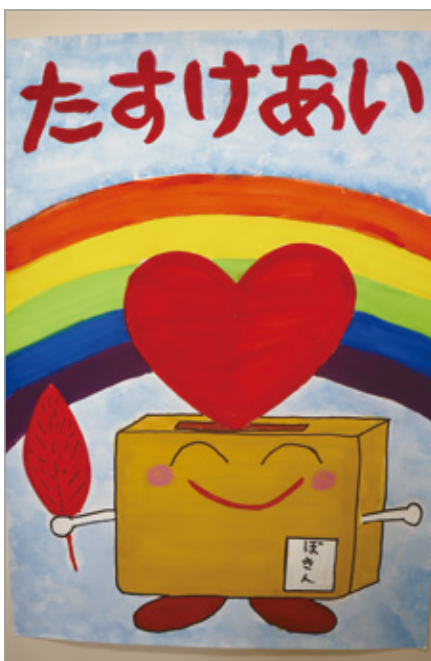


大口中1年 伊藤 穂乃花

ポスターの部



大口西小1年 野田ののか



大口南小3年 前田 隆登



大口中3年 安藤 萌花

応募総数 509点

町内小中学校のみなさんより、多数の作品のご応募をいただき、ありがとうございました。

大口町共同募金委員会の審査により、6点を入選作品として愛知県共同募金会に推薦しました。

学校推薦作品の展示予定

日程	場所
9月27日(火)～ 10月6日(木)	健康文化センター1階 町民ギャラリー
10月12日(水)～ 10月25日(火)	MEGA ドン・キホーテUNY 大口店2階

展示日程および場所について、予告なく変更となる場合がございますので、予めご了承ください。